

感染症情報 7月25日～31日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①RSウイルス感染症	1,253例	(堺市 116例)
②感染性胃腸炎	561例	(堺市 55例)
③手足口病	133例	(堺市 8例)
④咽頭結膜熱	71例	(堺市 4例)
⑤溶連菌感染症	51例	(堺市 4例)

症例数での順は上記のとおり。前週比7.4%減の2,189件の報告数であった。RSウイルス感染症が府下で12%減、堺市で前週94例→今回116例であった。堺市定点当たり6.11。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ11%減、堺市で前週50例→今回55例であった。手足口病が府下では45%増、堺市で前回16例→今回8例であった。咽頭結膜熱は府下で13%増、堺市で前回・今回とも4例であった。溶連菌感染症が府下で19%増、堺市で8例→4例であった。インフルエンザが府下で前週104→57例で45%減、定点あたり0.19、堺市で前週6例→今回2例の報告があった。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告	7/11～7/17	+65,777例	、累計1,116,992例(原文ママ)に、
	7/18～7/24	+113,783例	、累計1,230,773例(原文ママ)に、
	7/25～7/31	+140,365例	、累計1,371,134例(原文ママ)になっていた。
陽性率	7/13～7/19	164,166検査中、	63,187件陽性、陽性率38.5%、
	7/20～7/26	233,417検査中、	137,468件陽性、陽性率58.9%、
	7/27～8/2	253,012検査中、	139,265件陽性、陽性率55.0%

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数	7/11～7/17	+5,449例	、累計は91,156例であった。
	7/18～7/24	+9,790例	、累計は100,946例であった。
	7/18～7/24	+11,941例	、累計は112,887例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5-7・10-14・17-20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・31・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では7/31までに111,795例)

陽性率	7/14～7/20	12,168検査中、	6,389件陽性、陽性率52.5%、
	7/21～7/27	23,853検査中、	11,857件陽性、陽性率49.7%、
	7/28～8/3	22,013検査中、	11,892件陽性、陽性率54.0%であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。